

# 2018年度6事業合同成果報告会 プログラム

日時：2019年2月8日(金) 10:00~18:00  
 場所：東京国際フォーラム (〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1)  
 会場：ホールB7 (講演会場 2会場) ホールB5・ホワイエ (ポスターセッション)  
 受付：ホールB 7階にて9:30より開始 (予定)

## 【ホールB7 ①】

※講演者、講演内容、タイムスケジュールは変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

|                   |  |        |   |
|-------------------|--|--------|---|
| 10:00 - 10:10     | 開会挨拶 日本医療研究開発機構及び来賓挨拶  |        |   |
| 10:10 - 10:15     | 休憩   |        |   |
| 10:15 - 11:25     | <b>難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session I</b><br>(座長 難治性疾患実用化研究事業PO 成川 衛、難治性疾患実用化研究事業PO 西澤 正豊)                          |        |   |
| 10:15 - 10:30     | 千葉大学   | 横手 幸太郎 | 早老症ウェルナー-症候群の症例登録システムの構築・運営に基づくデータ集積とエビデンスの創生   |
| 10:30 - 10:45     | 国立成育医療研究センター   | 深見 真紀  | 性分化・性成熟疾患の診療ガイドライン作成に向けたエビデンス創出   |
| 10:45 - 11:00     | 名古屋大学  | 祖父江 元  | 大規模臨床、ゲノム、不死化細胞リソースを基盤としたオミックス解析による孤発性ALS治療法開発研究  |
| 11:00 - 11:15     | 聖マリアンナ医科大学   | 山野 嘉久  | HAMの治療薬開発を促進する代替エンドポイントとしてのバイオマーカーの実用化研究  |
| 11:15 - 11:25     | 休憩   |        |   |
| 11:25 - 12:25     | <b>難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session III</b><br>(座長 難治性疾患実用化研究事業PO 清野 佳紀、難治性疾患実用化研究事業PO 福島 雅典)                       |        |   |
| 11:25 - 11:40     | 慶應義塾大学   | 岡野 栄之  | iPS細胞創薬に基づいた新規筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 治療薬であるロピニロール塩酸塩の実用化第1/2a相試験                                     |
| 11:40 - 11:55     | 長崎大学   | 川上 純   | シーズ探索研究から発展する家族性地中海熱 (FMF) に対するトシリズマブの医師主導治験 (ステップ2)  |
| 11:55 - 12:10     | 京都大学   | 戸口田 淳也 | 進行性骨化性線維異形成症に対する新規治療薬の開発  |
| 12:10 - 12:25     | 岡山大学   | 松尾 俊彦  | 岡山大学方式人工網膜(OUReP)の製造品質管理とfirst-in-human 医師主導治験  |
| 12:25 - 14:40     | 休憩 & ポスターセッション   |        |   |
| 14:40 - 17:00     | <b>難治性疾患実用化研究事業&amp;免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業 Plenary Session</b><br>(座長 難治性疾患実用化研究事業PS 葛原 茂樹、免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業PS 西間 三馨) |        |   |
| 14:40 - 14:50     | 難治性疾患実用化研究事業PS   | 葛原 茂樹  | 難治性疾患実用化研究事業について  |
| 14:50 - 15:00     | 免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業PS   | 西間 三馨  | 免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業 (免疫アレルギー-疾患実用化研究分野) について   |
| Plenary session a |  |        |   |
| 15:00 - 15:30     | 厚生労働省  | 山本 剛   | 薬機法について (条件付早期承認制度を含めて) (仮)   |
| 15:30 - 16:00     | Medidata   | 山本 武   | 「Wearable Data Capture」による臨床試験の新機軸 (仮)  |
| Plenary session b |  |        |   |
| 16:00 - 16:30     | 株式会社ケイファーマ   | 福島 弘明  | アカデミアから見た「Health Innovation Ecosystem」(仮)   |
| 16:30 - 17:00     | Drug Seeds Alliance Network Japan  | 吉川 徹   | DSANJ Bio Conference-Business Matching- (仮)   |
| 17:00 - 17:10     | 休憩   |        |   |
| 17:10 - 17:55     | <b>難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session IV</b><br>(座長 難治性疾患実用化研究事業PO 宮坂 信之、難治性疾患実用化研究事業PO 渡邊 裕司)                        |        |   |
| 17:10 - 17:25     | 国立精神・神経医療研究センター  | 水澤 英洋  | 未診断疾患イニシアチブ (Initiative on Rare and Undiagnosed Disease (IRUD)) : 希少未診断疾患に対する診断プログラムの開発に関する研究 |
| 17:25 - 17:40     | 先端医療振興財団   | 川本 篤彦  | 希少・難治性疾患、未診断疾患領域における研究開発成果の国際共有推進を目指す調査研究   |
| 17:40 - 17:55     | 国立遺伝学研究所   | 井ノ上 逸朗 | モデル動物等研究コーディネーティングネットワークによる希少・未診断疾患の病因遺伝子変異候補の機能解析研究  |
| 17:55 - 18:00     | 閉会挨拶   |        |   |

**【ホールB7 ②】**

|               |   |        |  |
|---------------|---|--------|--|
| 10:00 - 10:10 | サテライト会場（会場B7①で行われる開会挨拶・来賓挨拶の中継映像をご覧ください）  |        |  |
| 10:10 - 10:15 | 休憩  |        |  |
| 10:15 - 11:25 | <b>免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野）&amp;難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session II-1</b><br><b>（座長 免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PO 小池 隆夫、免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PO 多田弥生）</b> |        |  |
| 10:15 - 10:30 | 大阪大学  | 熊ノ郷 淳  | 好中球活性化制御分子を標的としたANCA関連血管炎の病態解明と治療法の開発                |
| 10:30 - 10:45 | 東北大学  | 一ノ瀬 正和 | COPD合併喘息の酸化窒素化制御による新規治療剤開発に関する研究                     |
| 10:45 - 11:00 | 広島大学  | 岡田 賢   | 原発性免疫不全症の診断困難例に対する新規責任遺伝子の同定と病態解析                    |
| 11:00 - 11:15 | 大阪大学  | 中田 慎一郎 | 稀少免疫疾患に対する新規高精度ゲノム編集手法を用いた治療技術開発に関する研究               |
| 11:15 - 11:25 | 休憩  |        |  |
| 11:25 - 12:25 | <b>免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野） Concurrent Session II-2</b><br><b>（座長 免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PO 飯塚 一、免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PO 玉利 真由美）</b>                 |        |  |
| 11:25 - 11:40 | 東海大学  | 浅野 浩一郎 | アレルギー性気管支肺真菌症の新・診断基準の検証と新規治療開発                       |
| 11:40 - 11:55 | 理化学研究所  | 古関 明彦  | アトピー性皮膚炎の個別化医療・予測医療実現に向けた、皮膚トランスクリプトーム解析研究           |
| 11:55 - 12:10 | 東京大学  | 藤尾 圭志  | 遺伝子発現制御機構に基づく自己免疫疾患の患者層別化と個別化医療基盤の確立                 |
| 12:10 - 12:25 | 大阪大学  | 岡田 随象  | 疾患ゲノム情報を活用した自己免疫疾患における核酸ゲノム創薬の推進                     |
| 12:25 - 14:40 | 休憩 & ポスターセッション  |        |  |
| 14:40 - 17:00 | サテライト会場（会場B7①で行われるPlenary Sessionの中継映像をご覧ください）  |        |  |
| 17:00 - 17:10 | 休憩  |        |  |
| 17:10 - 17:55 | <b>難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session V</b><br><b>（座長 難治性疾患実用化研究事業PO 池田 貞勝、難治性疾患実用化研究事業PO 石井 健）</b>  |        |  |
| 17:10 - 17:25 | 大阪大学  | 永井 義隆  | アリオノイド蛋白質の凝集・伝播を標的とした神経コンフォメーション病の分子標的治療薬・バイオマーカーの開発 |
| 17:25 - 17:40 | 滋賀医科大学  | 漆谷 真   | 筋萎縮性側索硬化症の病原タンパク質に対する自己分解型細胞内抗体の実用化に向けた前臨床研究         |
| 17:40 - 17:55 | 千葉県がんセンター研究所  | 村山 圭   | 創薬を見据えた、日本発のミトコンドリア病の新規病因遺伝子の発見とその病態解明（病態解明）         |
| 17:55 - 18:00 | サテライト会場（会場B7①で行われる閉会挨拶の中継映像をご覧ください）   |        |  |

**【ホール B5】**

|               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 13:00 - 13:45 | Poster Session ①（課題調整中）  |
| 13:45 - 14:30 | Poster Session ②（課題調整中）  |
| 14:30 - 16:30 | poster session Free Time |